



『道の駅「たるみずはまびら」』が11月23日(金)にオープン

～鹿児島県内の「道の駅」が22駅に～

平成30年4月25日付けで、新たに「道の駅」に登録され、現在、垂水市浜平において、国土交通省大隅河川国道事務所と垂水市が工事を進めております『道の駅「たるみずはまびら」』が

11月23日(金・祝)にオープン

しますのでお知らせします。

今回、駐車場及びトイレ、地域振興施設（物産館、レストラン、カフェ）がオープンします。

★オープン日時：平成30年11月23日(金・祝)

★オープンに先立ち、垂水市主催のオープン式典を同日開催します。

★主な施設

- ・地域連携機能 物産館、レストラン、カフェ、(マリン施設)
- ・休憩機能 駐車場、トイレ、(休憩室)
- ・情報発信機能 (情報提供室)

※一部カッコ書きの施設は今回のオープン時にはご利用になれません。

【問い合わせ先】

- ・道路区域内施設について
国土交通省 九州地方整備局 大隅河川国道事務所
電話番号：0994-65-2541 (代表)

技術副所長 まつお せいじ (内線205)
松尾 誠二
道路管理課長 たにくち やすひろ (内線431)
谷口 廉宏

- ・その他道の駅区域内施設及びオープン式典について
垂水市 企画政策課 電話番号：0994-32-1111 (代表)

企画政策課長 すみの たけし
角野 毅

道の駅「たるみずはまびら」

◆路線名：一般国道220号

かごしまけんたるみずしはまびら

◆所在地：鹿児島県垂水市浜平2036番地6

◆面積および施設等

- ・面積：約14,700㎡
- ・施設：駐車場205台、トイレ35器、情報発信スペース、休憩室、休息ベンチ、物産館、カフェ、レストラン、マリン施設、発電機室、防災倉庫

※今回のオープン時には一部利用できない施設がありますが平成30年度内に利用できる予定です。

- ・整備手法：一体型

◆オープン：平成30年11月23日（金・祝）

◆特徴

【6次産業化の推進】

- ・垂水市の農畜産物及び水産資源を活かした新たな特産物の開発

【鹿児島市と大隅半島を結ぶゲートウェイ機能としての活用】

- ・地域の主要道路の災害情報、道路帰省情報、気象情報の提供

【地域の憩いの場としての活用】

- ・海、山などの風景・眺望を取り入れた「遊び」と「レジャー」の空間整備

【防災機能の強化】

- ・災害用トイレ及び非常用電源の整備や災害時の避難場所として指定

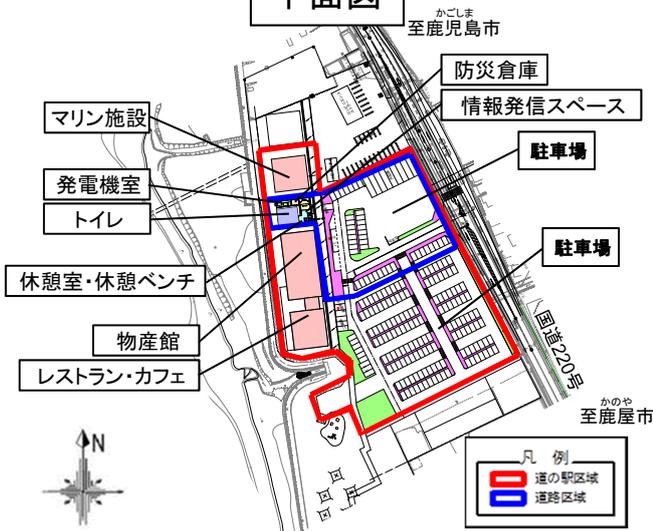
イメージパース



位置図



平面図



位置図

